

CA138-04

データで知る世界経済B

田村 晶子

【授業の概要と目的（何を学ぶか） / Outline and objectives】

国際経済学科の入門講義として、「世界経済」の現状を、最新のデータを使って把握すること目的とします。国際機関の英文レポートを読み、世界経済の現状を学びます。国際機関のデータベースを使って、世界経済の現状を学び、世界比較をします。エクセルを使ってグラフを描くなどして、世界の国々の現状を分析できるようにします。

【到達目標 / Goal】

世界の経済の現状を、World Bank（世界銀行）『Atlas of Global Development』、IMF（国際通貨基金）『World Economic Outlook』を使って理解することができる。さらに、World Bank（World Development Indicators）、UN ComTrade、IMF等のデータベースからデータをダウンロードし、自分の興味に従って、世界各国を比較することができる。エクセルでグラフを描き、各国比較や簡単な因果関係の分析を行う。

【授業の進め方と方法 / Method(s)】

本講義は、パワーポイントを用いた講義形式で行います。毎回、簡単な小テストを行い、次回に解答を解説することで理解を助けます。毎回、講義内にパワーポイントによる講義ノート（キーワードや数値などを空白にし、授業中に書き入れます）を配布します。データのダウンロードの仕方やグラフの描き方も、適宜に、簡単に説明します。

【授業計画 / Schedule】

回 / No.	テーマ / Theme	内容 / Contents
第1回	イントロダクション	授業の進め方、貿易データ
第2回	統合する世界①	世界貿易の成長
第3回	統合する世界②	企業の海外進出
第4回	国境を移動する人々	移民と労働者送金
第5回	開発のための援助	ODAドナーと援助先
第6回	対外債務	途上国の対外債務の推移
第7回	都市環境	進展する都市化
第8回	食糧問題・水不足	深刻化する食糧問題と水不足
第9回	森林保護と気候変化	森林破壊と温室効果ガス

授業コード Class code	K6678
年度 Year	2016
学部・研究科 Faculty/Graduate school	経済学部
添付ファイル名 Attached documents	
カテゴリー	専門教育科目
	2016年度以降入学者
開講時期 Term	秋学期
単位数 Credit(s)	2
曜日・時限 Day/Period	水・2
キャンパス Campus	多摩
備考 Notes	2016年度以降入学者
グローバル・オープン科目 Global Open Program	
公開科目	

第10回	世界経済見通し概況①	世界経済のマクロ指標
第11回	世界経済見通し概況②	経済成長とリスク要因
第12回	世界経済見通し地域①	アメリカ経済の現状
第13回	世界経済見通し地域②	ヨーロッパ経済の現状
第14回	講義のまとめ	講義の復習
第15回	期末試験	授業内試験

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等） / Work to be done outside of class (preparation, etc.)】

テキストを事前に読んでおく。レポート課題を勉強する。小テストを解いて提出する。

【テキスト（教科書） / Textbooks】

- ・ Atlas of Global Development, 4th edition, World Bank, 2013,
<http://data.worldbank.org/products/atlas>
- ・ World economic outlook (2016年4月版を使う予定)
<http://www.imf.org/external/index.htm>

ホームページから無料でダウンロードできます。

【参考書 / References】

必要に応じて、講義内で提示します。

【成績評価の方法と基準 / Grading criteria】

期末（授業内）試験（40%）＋レポート課題（20%）＋毎回の小テスト（40%）

【学生の意見等からの気づき / Changes following student comments】

新科目のため、該当なし。

【学生が準備すべき機器他 / Equipment student needs to prepare】

授業支援システムを利用します。

閉じる / Close